



医療 介護 連携だより

2017.12 第1号

●● ごあいさつ

はじめまして。東部医師会 在宅医療介護連携推進室（以下、推進室）です。

住み慣れた地域で、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制づくり、医療と介護の関係機関の円滑な連携支援を主な目的とし、平成27年4月に東部医師会と鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町の協働事業として開設しました。

このたび、医療・介護関係者だけでなく、東部地区にお住いの皆さまにも、推進室の事業について広く知っていただきたいと思い、この便りを作成しました。

今後、不定期ですが発行します、どうぞよろしくお願ひいたします。

●● 地域のみなさま向けの情報です

推進室ホームページに「住民のみなさまへ」のページがあります。

保健・医療・介護の各事業所が行う、住民のみなさまに向けたイベントのお知らせや、推進室発信の、在宅療養に関する住民啓発学習会・啓発パンフレットなどを紹介しています。

情報は随時更新しておりますので、ぜひ一度、ホームページをご覧ください。



【 推進室ホームページ(住民のみなさまへ)URL 】


http://www.toubu.tottori.med.or.jp/zaitaku/z_syoun

…



QRコードからも、アクセスできます♪

… 裏面で一部ご紹介 …>



こんな学習会を開催しています

● 寸劇「我が家（うちげえ）に帰りたい」

- 夫が脳梗塞で倒れます。リハビリに励み退院することになったのですが…。我が家（うちげえ）に帰りたい夫と家族のやりとりの結果は！？
- 我が家（うちげえ）に帰っても高齢者夫婦の悩みは尽きません。夫が再発したら、妻が先に倒れたら…。かかりつけ医やケアマネジャーと一緒に考えます。

- 介護が必要となるような病気になったとき、どこで療養したいですか？ 人生の最終段階において、どのような医療や介護を受けたいですか？ あなたや家族の思いや不安などを、考えて話し合ってみませんか。

- ◆ 町内会など少人数でも、学習会の開催をお手伝いします、ご相談ください。
- ◆ 寸劇のシナリオやDVDもあります！



学習会の様子
(富桑公民館にて)

● 住民啓発パンフレット

- **いつまでも安心して 住み慣れたまちで 暮らしていくために**
地域包括ケア、在宅医療（療養）、地域一人ひとりの努力や協力（自助・互助）について説明します。
- **さいごまで自分らしく 豊かな人生のための わたしたちの心づもり**
私もあなたも、いつかは人生の最終段階が訪れて、さいごを迎えます。そのとき、どこでどのように過ごしたいですか？ **ACP**について説明します。
- ◆ パンフレットを使ったミニ講演会の開催要望がございましたら、ご連絡ください。



● ACP（アドバンス・ケア・プランニング）って？

人生の最終段階の医療や介護について、家族など周りの支えてくれる人たちとあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うことをACP（アドバンス・ケア・プランニング）といいます。いわゆる終活は、ひとりでも出来ますが、ACPは家族などと一緒に話して決めていくプロセスです。

全てのお問合せは、右記までお願いします
受付時間：午前8時半～午後5時（土日祝除く）

一般社団法人 鳥取県東部医師会
在宅医療介護連携推進室
住所：鳥取市富安1丁目75 東部医師会館4階
TEL：0857-54-1970 FAX：0857-54-1971
メール：toubu-zaitaku@tottori.med.or.jp